

成果報告書

担当者：菊地智久 山本信次

講座名：フィールドセミナー「春の植物観察会」

実施日：2019年6月2日

受講者数：20名

定員数：15人

受講料：無料

目的

滝沢演習林を歩き、初夏に咲く花や、この時期に見られる草木の姿を観察する。

演習林の多様な森林を歩き、大学の森としての様々な取り組みを一般市民に知ってもらおう。

活動実績

大人18名、子供2名の計20名が集まった。滝沢演習林内にある、100年間人手の入っていない不伐の森をスタートし、様々な外国産の樹木が植えられている針葉樹見本林までをぐるっと2時間散策した。ホオノキやヤマボウシ、ヒトツバタゴ、ノイバラなどの花を観察して白い花が多い事を発見。また、ツリガネニンジンやミヤマイラクサ、シオデ、ヨブスマソウ、アマチャといった食用に適した植物を観察した。食用できるものに対しては参加者は強い関心を示した。大人から子供まで、伊藤講師のユーモア溢れる話しぶりに熱心に聞き入り、また同じ興味を持つ参加者同士でも楽しく交流をしながら初夏の森を歩いた。

今後の課題

当日は参加予定者2名がキャンセル。しかしキャンセル待ちだった3名が独断で飛び入り参加。キャンセル待ちの順番もあるので、公正を保つためにも飛び入り参加への対策が必要かと思われる。